

## 平成28年度 新潟市美術館事業報告

## I 展覧会事業

## 1. コレクション展

(延人数)

期間	事業名	内容	観覧者	開催日数	1日平均
7月2日 ～9月11日	コレクション展Ⅰ 「あの絵に会いに行く」	当館所蔵品の中でも人気の高い作品に、新収蔵品を加えて構成した。	10,224	60	170
9月17日 ～12月25日	コレクション展Ⅱ 「美術のモトーてん・せん・めん」	点・線・面を造形の最小単位とみなし、平面、立体の抽象表現を解きほぐしながら親しむ内容とした。今日的な表現として市内在住作家の映像作品も展示。	7,008	81	86
1月2日 ～4月2日	コレクション展Ⅲ 「光を想う」	明るい空の恋しい冬の新潟で「光」を切り口に、絵画、立体、写真作品を紹介。光と影をめぐって、陽光の再現から、内省的な光の表現にまで誘う内容とした。	5,698	73	78
合計			22,930	214	107

## 2. 企画展

(延人数、金額:千円)

期間	事業名	内容	観覧者	開催日数	1日平均
			歳入／歳出	収益率	
4月23日 ～6月26日	舟越桂 私の中のスフィンクス	現代の日本を代表する彫刻家の一人舟越桂(1951～)の大規模個展。美術館連絡協議会の企画として兵庫県立美術館、群馬県立館林美術館、三重県立美術館との巡回展。  <市美術館とTeNYテレビ新潟による実行委員会が主催>	7,129	57	125
			3,495／8,000 43.7%		
7月30日 ～9月25日	徳川家康没後400年記念 天下太平 徳川名宝展	徳川記念財団の全面的な協力を得て、徳川家康の事績がいかに表象化・権威化され、江戸時代を通じて社会の基調を形成したかを総合的に示す展覧会。国指定文化財(国宝1件2点、重要文化財13件47点)を含む171点を展覧した。  <市美術館とNST新潟総合テレビによる実行委員会が主催>	20,884	53	394
			12,610／20,000 63.1%		
11月3日 ～2017年 1月15日	アンパンマンと やなせたかし展	2016年に開館20周年を迎えた香美市立やなせたかし記念館アンパンマンミュージアムの監修のもと、やなせたかし(1919-2013)の原画・詩・関連資料を360点展示。アンパンマンの握手&撮影会など多数の関連事業を行った。  <市美術館とTeNYテレビ新潟による実行委員会が主催>	51,117	63	811
			5,333／3,200 166.7%		
1月28日 ～3月5日	刷り師、コレクター、 そして画家。 木村希八さんの贈り物	南魚沼市出身の版画の刷り師である木村希八(1934-2014)の旧蔵コレクションによる展覧会。941点の所蔵品より、「刷り師」として手掛けた作品、「画家」として自ら制作した作品、「コレクター」として集めた作品の三部構成によって紹介。	1,976	33	60
			649／1,653 39.3%		
合計			81,106	206	394
			22,097／32,853 67.2%		

## 3. 新潟市美術展(貸館)

(延人数)

期間	事業名	内容	観覧者	開催日数	1日平均
10月12日～16日 19日～23日	第48回新潟市美術展	新潟市に在住・通学・通勤している市民の作品による展覧会	6,500	10	650

## II 教育普及事業

### 1. コレクション展関連

※特記のないものは展示室にて開催

(延人数)

展覧会名	事業名	内容	参加者数
コレクション展Ⅰ	ギャラリートーク	学芸員による展示作品の解説など(7/23、8/27) 各日14:00～ 2回	58
コレクション展Ⅱ	ギャラリートーク	学芸員による展示作品の解説など(9/24、10/22、11/26) 各日14:00～ 3回	39
コレクション展Ⅲ	ギャラリートーク	学芸員による展示作品の解説など(1/28、2/26、3/25) 各日14:00～ 3回	37
合計			134

### 2. 企画展関連

※特記のないものは当館講堂にて開催

(延人数)

企画展名	事業名	内容	参加者数
舟越桂 私の中の スフィンクス	「舟越桂 記念講演会」	講師:舟越桂氏(彫刻家) 4/24 14:00～15:30	90
	講演会シリーズ 「樹木と美術をめぐる3つの講座」	I ヨーロッパにおける木彫の歴史と舟越作品～ロマネスクを中心に～ 講師:金沢百枝氏(東海大学教授・美術史家) 5/14 14:00～15:00	30
		II 木の20世紀彫刻—ブランクーシ、ナツシュ、そして 講師:塩田純一(市美術館館長) 5/28 14:00～15:30	11
		III 生活の中の木の造形—日本の近現代の工芸品から 講師:星野立子(市美術館学芸員) 6/4 14:00～15:30 (*4.美術講座で計上)	*21
	上映会 「≡(ニアイコール)舟越桂」	(監督:藤井謙二郎 制作:2004年) 5/1、29 各日14:00～(126分) 2回	66
	ロビーコンサート	出演:井上静香氏(ヴァイオリン)、八百板正己氏(チェンバロ) 5/5、6 15:00～16:00 展示室ロビー	177
	作品解説会	学芸員による作品解説 4/30、5/7、21、6/12、18、19、25、26 14:00～ 8回 企画・常設展示室 (うちTeNYアナウンサーとのトーク形式 2回、平面作品と作品のファッションに焦点を 当てた解説 2回)	298
特別講座 「舟越さん、彫刻のひみつ。」	講師:塩田純一(市美術館館長) 4/16 14:00～15:30	38	
天下太平 徳川名宝展	講演会「太平の世の美術」	講師:榊原悟氏(本展学術監修者、岡崎市美術博物館長) 7/30 14:00～15:30	80
	講演会 「バクス・トクガワ—ナへの道」	講師:徳川恒孝氏(徳川宗家18代当主、公益財団法人徳川記念財団理事長) 8/21 14:00～15:30	77
	みどころ解説	学芸員のショートレクチャー(8/6、13、27、9/3) 4回 14:00～	245
アンパンマンと やなせたかし展	絵本の読み聞かせ会	TeNYアナウンサーによる絵本の読み聞かせ 11/12、26 ①10:00～ ②13:00～ 各日2回 全4回	256
	アンパンマンと握手&撮影会	アンパンマンとの握手と写真撮影 11/3、19、12/3、10 ①11:00～ ②13:00～ ③15:00～ 各日3回 全12回	1,668
	クリスマス上映会	アニメ「アンパンマンとクリスマスの星」(2004年、48分間)を上映 12/24 ①11:00～ ②14:00～ 2回	204
	お正月 餅つき大会	餅つき体験と紅白餅のふるまい 実演・指導:笹川太郎氏(笹川餅屋) 1/6 11:00～	124
	サテライト展示	関連図書と解説パネル等の展示 12/8～28 ほんぽーと中央図書館(新潟市中央区)	—
木村希八さんの 贈り物	講演会 「木村希八さんの思い出Ⅰ」	出演:土方明司氏(平塚市美術館館長代理) 2/11 14:00～15:30	15
	講演会 「木村希八さんの思い出Ⅱ」	出演:皆川徳志氏(版画家) 2/25 14:00～15:30	58
	ギャラリートーク	学芸員による展示作品の解説 1/29、2/5、12、19、3/5 各日14:00～ 全5回 企画展示室	104
合計			3,541

### 3. 学校向け教育普及事業

#### ①ARTRIP(アートトリップ/来館前出張授業と来館鑑賞授業を組み合わせたプログラム)

(単位:人)

実施日	実施校	内容	参加者数		
			児童・生徒	一般 (含教職員)	合計
7月13日 7月15日	山の下小学校(4年)	コレクション展Ⅰを素材にオノマトペを通して言語表現に結び付け、制作に取り入れたいポイントに注目しながら鑑賞。	37	2	39
9月6日 9月9日	真砂小学校(4年)	アートカードを利用してコレクション展Ⅰの作品の中から「会いたい」作品を選び、実物を鑑賞。	60	1	61
9月8日 9月20日	県立豊栄高等学校(2年)	企画展「徳川名宝展」の出品作から時代背景を読み解きながら鑑賞。Skypeを活用したフォロー授業も実施。	22	2	24
11月9日 11月15日	大形小学校(特別支援学級)	アートカードを活用し、企画展「アンパンマンとやなせたかし」展を鑑賞。	24	11	35
11月11日 11月18日	升湯小学校(5、6年)	やなせたかしの絵本の読解を踏まえて企画展「アンパンマンとやなせたかし」展を鑑賞。	29	3	32
11月24日 12月1日	中野小屋中学校(2、3年)	コレクション展Ⅱの作品を複数の作品を比較させ抽象表現に注目しながら鑑賞。	28	2	30
12月5日 12月9日	五十嵐中学校(2年)	やなせたかしの絵本の読解を踏まえて企画展「アンパンマンとやなせたかし」展を鑑賞。	184	8	192
1月31日 2月2日	東中野山小学校(6年)	企画展「木村希八さんの贈り物」の版画技法の多様さに注目しながら、希八の業績に親しみ、作品を鑑賞。	80	5	85
実施校計8校(出張授業8回、来館鑑賞授業8回)		合計	464	34	498

#### ②教職員視察ウィーク

(延人数)

期間	事業名	内容	参加者数
5月8日 ~5月15日	「舟越桂 私の中のスフィンクス」	新潟市内の幼稚園・保育園や学校の教職員から、企画展・常設展を視察してもらい、授業での美術館活用・利用に役立ててもらったり、児童・生徒へ美術館や展覧会を紹介してもらったりするための視察・広報期間。	21
7月31日 ~8月7日	「天下太平 徳川名宝展」 「コレクション展Ⅰ」		27
11月6日 ~11月13日	「アンパンマンとやなせたかし展」 「コレクション展Ⅱ」		81
1月29日 ~2月5日	「木村希八さんの贈り物」 「コレクション展Ⅲ」		8
合計			137

#### ③その他

(単位:人)

期間	事業名	内容	参加者数
12月9日	北区小学校長会研修会	ARTRIP模擬体験(アートカードを用いたグループワークの後、展示室で作品を鑑賞する)	14

#### 4. 美術講座

(単位:人)

実施日	講座名	講師	参加者数
6月4日(土)	生活の中の木の造形 日本の近現代の工芸品から	星野 立子	21
7月6日(土)	茶の湯と殿さま	荒井 直美	114
9月10日(土)	江戸のモダニズム	藤井 素彦	67
12月17日(土)	やなせたかしの哲学～何のために生きるのか～	山岸 亜友美	73
1月21日(土)	光と闇の美術史	上池 仁子	28
3月18日(土)	北斎と広重 名所絵の黄金時代	松沢 寿重	85
実施 計6回			合計 388

#### 5. 実技講座

(単位:人)

実施日	講座名	内容	参加者数
6月5日(日) 10:00～12:00	樹と出会うーおとなのための ネイチャーゲームー	講師 新潟市ネイチャーゲームの会 指導員4名。 前川國男が美術館と西大畑公園を設計した際、敷地内の樹木もこだわりを持って決めたことにちなんで公園と、「海の庭」から「山の庭」へいたる小路を五感で味わう体験型鑑賞プログラムを実施。	19
3月5・19日(日) 10:00～12:00	彫る・摺る・みる 多色刷木版画教室	講師 たかだみつみ氏(木版画家) 版画の企画展が続くことを受け、初心者から参加できる木版画講座を開催。2日間の連続講座で、歌川広重「名所江戸百景」のモチーフによるはがき大の3版刷木版画を制作。	15
実施 計2回(3日)			合計 34

#### 6. 子ども講座

(単位:人)

実施日	事業名	内容	参加者数
8月10日(水) ①10:30～12:00 ②14:00～15:30	夏休み子ども講座 「たてもの探検隊」	バックヤードを美術作品の搬入経路に沿って巡った後、エントランスや常設前ロビー、本のラウンジなど、館内で建築家・前川國男のこだわりが観察できる場所を探検。	子ども 14 保護者 11
2月18日(土) 10:00～12:00	冬の子ども講座 「光をえがく」	コレクション展Ⅲ「光を想う」の出品作品を光の表現に注目しながら観察したのち、常設ロビーのガラス窓にマスキングテープや色セロハンなどを使って「光」の表現に取り組む。終了後、約2週間一般公開した。	子ども 5 保護者 5
実施 計3回(2日)			合計 子ども 19 保護者 16

#### 7. 気ままプログラム(ラウンジNでの自由参加・無料のワークショップ)

期間	事業名	内容
～4月10日(日)	つながるわっか	「アナタにツナガル」展にちなみ、ワークインプログレッシブな作品制作を行う。色画用紙の帯を輪にしてとめていく。多くの人の手によって行われる単純な仕草の繰り返しと思いきや成長する過程を楽しむ。
4月23日(土) ～6月26日(日)	おおきな〇〇のきのしたで	「舟越桂 私の中的スフィンクス」展にちなみだプログラム。壁面にレリーフ状の木の幹を用意し、木にまつわるイメージをふくらませながら、枝、葉、花、実、木に集まる生き物たちを自由に制作・追加していってもらおう。
7月2日(土) ～10月23日(日)	あの絵に会いに	コレクション展Ⅰ「あの絵に会いに行く」Ⅱ「美術のモトーてん・せん・めん」出品作品を中心に、フセンに自由に感想を寄せていただく。
11月3日(木・祝) ～12月28日(水)	みんなで作る★クリスマス	前半は壁面に切り紙で緑のツリーを育て、後半は色紙等でオーナメントを作って飾りつけてもらう。
1月2日(月) ～3月31日(金)	はんDEポン!	紙やスチレンボードで作る簡単ハンコ。「木村希八さんの贈り物」「広重ピッド」と連続する版画の展覧会にちなみ、陰刻・陽刻の印象の違いもやさしく体験。

#### 8. 博物館実習受け入れ

(単位:人)

期間	内容	実習生数
8月16日(火) ～26日(金)	学芸員資格取得にかかる実習生の受け入れ(10日間)	6

### Ⅲ 調査研究事業

項目	内容
『新潟市美術館 年報』	美術館の諸活動を他の美術館や関係機関に報告するとともに、今後の調査・研究の基礎資料として活用する。年1回発行。発行数:350部 配布先:他の美術館や関係機関ほかに送付
『研究紀要』	美術館の調査研究活動の成果を論文や研究ノートとして掲載。新津美術館と共同で年1回発行。発行数:300部 配布先:他の美術館や関係機関ほかに送付

### Ⅳ 収集保存事業

#### 1. 美術資料の収集

##### ①購入

区分	作家名(点数)
絵画3点	横山操(1)、峰村リツ子(1)、田畑あきら子(1)
立体7点	阪田清子(1)、富井大裕(6)
計10点	

##### ②寄贈

区分	作家名(点数)
絵画39点(ドローイング含む)、映像1点	矢部友衛(1)、小幡正雄(22)、富井大裕(16)、阪田清子(1)
計40点	

#### 2. 収蔵・展示環境保全／作品管理

項目	内容
収蔵・展示環境保全	収蔵庫、展示室の温湿度管理、収蔵庫の定期清掃(1回) 浮遊菌調査(4回)、捕虫トラップ調査(2回)を実施(※公益財団法人文化財虫菌害研究所へ委託)
作品の修復	ルイズ・ニーヴェルスン《鏡影-L》、阿部展也《こま》(計2点)の修復 ニーヴェルスン作品修復にあたっては5月21日午後、22日午前中、修復作業の一部を公開で行った。
作品管理	作品のデータベース化をすすめ、カードとデータの2元管理を行い、事務の効率化を図った。

V 施設普及事業ほか

実施日	事業名	内容	参加者数
4月16日(土)、 17日(日) 10:00~16:30	春まつり	西大畑公演の桜の開花時期に合わせ、ショップ・カフェ、美術館協力会と協働で実施。各種ワークショップ及び物販のほか、特別講座、鑑賞ツアー、蚤の市、餅つきなどを行った。	567
7月2日(土) ~24日(日)	新潟市美術館+西大畑公園 たんけんクイズラリー	リニューアルオープン1周年を機に、新潟市美術館と西大畑公園に一層親しんでもらうことを目的として行った。対象エリアの各所にまつわる質問に回答してもらい、全問正解者には抽選で賞品を贈呈。カフェ、ショップとの共催。	応募総数 68
他施設との連携	〈新潟アートリンク:新潟県立近代美術館、県立万代島美術館、新津美術館との4館による連携〉 共通チラシの作成、スタンプラリーの実施、共通Webサイトの運用		
	〈新津美術館との連携〉 ・研究紀要の発行(再掲) ・図録や絵はがきの相互販売 ・ホームページの相互リンク ・こどもスタンプカードの共通運用		
	〈西大畑・旭町界隈の文化施設(砂丘館、旧齋藤家別邸など)との連携〉 町歩きマップ(「西大畑・旭町かいわい」)の作成、情報交換		
	〈フルマチ・アート・スタジオとの連携〉 企画展「あなたにツナガル」で岩井成昭氏の《ナマエラボ》を協働。スタジオで制作した作品を「あなたにツナガル」展で展示公開した。		
	〈ほんぽーと中央図書館との連携〉 「アンパンマンとやなせたかし展」の機会に、蔵書を中心としたサテライト展示に協力していただいた。		
	〈オフィス・アート・ストリートとの連携〉 新潟市中央区の実施するまちあるき「えんでこツアー」の特別編として、市内で開催中のオフィス・アート・ストリートの作品解説ツアーに協力。		
新潟市美術館協力会との連携	<ul style="list-style-type: none"> <li>・協力会事務局の開催 12回</li> <li>・解説会(「ふれあい美術館ガイド」)の開催 10回</li> <li>・勉強会(解説部員)の開催 12回</li> <li>・広報の支援(展覧会ポスター・チラシの分けなど) 5回</li> <li>・資料整理の支援(新聞記事スクラップ、図書の整理など) 22回</li> <li>・研修旅行(県内日帰り、県外1泊2日)の実施 2回</li> </ul>		

## 「新潟市美術館の今後の運営方針」に対する平成28年度の実施概要

## 【構想の理念】 政令市にふさわしい、市民に開かれた個性あふれる美術館

1 「あるもの（館蔵品を含む地域の多様な文化資源・自然環境）」を活かし、新たな知を掘り起す 「発見する美術館」
2 教育普及の事業を通じて、あらゆる世代の市民が 「学べる美術館」
3 さまざまな芸術が交差し、訪れるたびに心躍る 「生きている美術館」
4 市民同士、地域の文化施設相互が 「つながる美術館」
5 高い質を保ち、市民が誇れる 「信頼の美術館」

## 【各論と具体策】

各論	具体策	理念との対応	平成28年度実施内容	事業報告(頁)
コレクションの充実と有効活用	(1) コレクションの充実 ① 新潟の昨日・今日・明日 ② 19～20世紀の美術 ③ 21世紀の美術（国内中心）	【1】【5】	(ア) 美術資料の購入・寄贈作品の受け入れ （購入） 10点 絵画：横山操1点、峰村リツ子1点、 田畑あきら子1点 立体：阪田清子1点、富井大裕6点 （寄贈） 40点 絵画：矢部友衛1点、小幡正雄22点、 富井大裕16点、 映像：阪田清子1点	5
	(2) コレクション展の充実（多様な視点から光を当てる）		(イ) コレクション展の開催 年3回の展示替えを実施	1
	(3) 所蔵品に関する調査研究の深化と成果の公開		(ウ) 美術館年報の発行 (エ) 研究紀要の発行 (オ) コレクション展の開催（再掲）	5 5 1
	(4) 市内の他施設との連携（共同研究、資料貸借、共同展の開催など）	【4】	(イ) 県立近代美術館、万代島美術館との連携 共通チラシの作成、スタンプラリーの実施 (ロ) 新津美術館との連携 研究紀要の発行（再掲） 図録や絵はがきの相互販売 広報（ホームページで相互リンク） こどもスタンプカードの共通運用 （中学生以下、4個で景品プレゼント） (ハ) 西大畑・旭町界隈の文化施設（砂丘館、旧齋藤家別邸等）との連携 町歩きマップ（「西大畑・旭町かいわい」）の作成など	6 6 6
企画展の充実	(イ) 年4回の企画展の開催 「舟越桂 私の中的スフィンクス」 「徳川家康没後400年記念 天下太平 徳川名宝展」 「アンパンマンとやなせたかし展」 「刷り師、コレクター、そして画家。木村希八さんの贈り物」		1	

各論	具体策	理念との対応	平成28年度 実施内容	事業報告(頁)
市民に親しまれる美術館づくり	(1) 学校教育との連携 美術館での鑑賞体験をさらに深めるため、学校での学芸員による出張授業と美術館での鑑賞体験をセットで実施(アートリップ事業)	【2】【4】	(ア) アートリップ事業の実施 8校 498人 (イ) 教職員視察ウィーク参加者 延 137人	3 3
	(2) 生涯学習の場 ① コレクション展・企画展における展示作品解説 ② 企画展関連事業(講演会、学芸員による関連講座、ミュージアムコンサートなど) ③ 美術講座(講堂を活用した美術に関する講座) ④ 実技講座(実習室を活用した作品制作の講座) ⑤ 市民ボランティアの解説員の育成	【2】【3】 【4】	(ア) 展示作品解説会の開催 25回 (イ) 企画展関連事業の開催 31回 (ウ) 美術講座の開催 6回 (エ) 実技講座の開催 2回 (オ) 美術館協会の解説部勉強会の開催(毎月第2土曜日) 12回	2 2 4 4 6
	(3) 美術館を支援する市民(例として美術館協会など)との連携	【4】	(ア) 美術館協会との連携[広報作業、資料整理、解説会の開催(毎月第3日曜日)計37回]	6
文化観光・国際交流拠点としての美術館づくり	(1) 発信力のアップ(ホームページの充実、広報物のデザイン度アップなど)	【3】【4】	(ア) ホームページの運用による情報発信 (イ) 館案内、リーフレット、パンフレットの配布 (ウ) SNS(フェイスブックなど)の活用	— — —
	(2) 外国語への対応(ホームページ、館内表示やスタッフ対応など)		(ア) 新潟市美術館 英語対応ホームページの運用 (イ) 英語版パンフレット、5か国語対応リーフレットの配布	— —
	(3) 国内外の美術情報の提供		(ア) チラシ配布やポスター掲示によるPR	—
	(4) ミュージアムショップ、カフェの充実		(ア) ミュージアムショップ(「ルルル」)との連携 企画展関連グッズの販売 (イ) カフェ(「こかげカフェ」)のとの連携 (ウ) ショップ・カフェとの連絡会議の開催(毎月)春まつりの開催	6 6 —
時代に即した弾力的な美術館経営	(1) 企画展事業のマネジメント ① 報道機関との共催関係の形成や実行委員会形式の展覧会の開催 ② 年間を通じて、収益率を意識した展覧会の企画・運営	【5】	(ア) 報道機関との展覧会の共同開催 「舟越桂 私の中のスフィンクス」 TeNY テレビ新潟と実行委員会を組織 「天下太平 徳川名宝展」 NST 新潟総合テレビと実行委員会を組織 「アンパンマンとやなせたかし展」 TeNY テレビ新潟と実行委員会を組織 (イ) 年間企画展収益率 67.2%(歳入22,097千円/歳出32,853千円)	1 1
	(2) 新規の来館者を増やし、リピーターを獲得するためのしくみづくり	【4】	(ア) こどもスタンプカードの運用(再掲) (対象:中学生以下4個で景品プレゼント) 新津美術館と共通運用 (イ) 県立近代美術館・万代島美術館との連携(再掲)新潟アートリンク(スタンプラリー) (ウ) リピーター割引料金(団体料金同額)の本格導入	6 6 —
組織と人員配置および施設管理	(1) 展示保存環境の堅持と必要な人員配置及び人材の確保・育成	【5】	(ア) 定期的な室内保存環境の検査 (財文化財虫菌害研究所へ委託) (イ) 各種研修への参加 (著作権セミナー、保存担当学芸員研修、鑑賞教育のための指導者研修ほか)	5 —
	(2) 施設機能の充実		(ア) 施設管理に係る各種業務を専門業者に委託	—
	(3) 中・長期の継続的な事業活動を支えるため、直営形式による管理運営体制を維持		(ア) 直営形式による管理運営体制の維持	—

## 平成28年度 新潟市新津美術館事業報告

## I 展覧会事業

## 1. コレクション展

(延人数)

期間	事業名	内容	観覧者	開催日数	1日平均
6月19日～ 8月21日	ヒト・ひと…人を表す	家族の姿や働く人などを描いた作品を紹介 (坂口綱男:3点、佐藤哲三郎、市村三男三、高野三三男、張利、仲田大二、星野勇、神戸盛二、佐藤昭平、笹岡一:各1点)	15,024	58	259
8月30日～ 10月30日	花を愛でる・器を愛でる	花を描いた作品や工芸品を紹介 (秋山庄太郎:4点、東松照明:2点、小柳耕司、長井亮之、大矢黄鶴、杉森企観明、諏訪蘇山、十二代柿右衛門:各1点)	12,181	56	218
11月12日～ 1月14日	港・船・浜	在りし日の海辺を描いた風景画や、海を題材とした作品などを紹介 (関屋俊彦:4点、星野勇:3点、佐野武次、水野憲一、三浦文治、西村満、代谷実、富川潤一、高橋五仙子:各1点)	8,711	47	185
2月4日～ 3月20日	張替正次の色と形	張替正次の色と形に着目して、洋画や版画を紹介	3,713	40	93
合計			39,629	201	197

※企画展・共催展・その他の展覧会の準備期間は全館閉館のため、コレクション展の開催はなし。

## 2. 企画展

(延人数、金額:千円)

期間	事業名	内容	観覧者	開催日数	1日平均
			歳入/歳出 収益率		
4月9日～ 6月12日	生誕80周年記念 藤子・F・不二雄展	「ドラえもん」「パーマン」「オバケのQ太郎」などの漫画を多数生み出した藤子・F・不二雄の生誕80周年を記念した巡回展 ＜新津美術館・新潟日报社、UXの3者による実行委員会が主催＞	55,942	59	948
			13,370/9,000 148.6%		
6月19日～ 8月21日	天野喜孝展 進化するファンタジー、夢、 冒険、ロマン	画家、デザイナー、イラストレーターとして時代の最前線で活躍する天野喜孝。本展では、代表作の原画や映像をはじめ、近年国際的にも評価されている美術作品を含めた初期から最新作まで約200点で制作の全容を紹介 ＜新津美術館・新潟日报社、NSTの3者による実行委員会が主催＞	15,024	58	259
			3,987/4,000 99.7%		
8月30日～ 10月30日	皇妃エリザベートが愛したドナウの至宝 ヘレンド展	その繊細な絵付け技術によってオーストリア帝国とハンガリー王国の御用窯として認められ、現在でもヨーロッパを代表する磁器窯のひとつであるヘレンドの輝かしい190年のあゆみを紹介 ＜新津美術館・新潟日报社、NSTの3者による実行委員会が主催＞	12,181	56	218
			3,218/4,500 71.5%		
11月26日～ 12月25日	西区の隠れた名品展/新津美術館所蔵品展 音を見る	新潟市西区内の学校や公共施設等が所蔵している「隠れた名品」、及び近年新しく新津美術館の所蔵品となった作品を展示した自主企画展	1,658	27	61
			618/3,008 20.5%		
2月4日～ 3月20日	新潟の院展作家たち	日本美術院で活躍した作家から現在活躍中の作家まで、新潟にゆかりのある作家たちを紹介する展覧会	3,713	40	93
			2,025/5,947 34.0%		
合計			88,518	240	369
			23,218/26,455 87.8%		

※四捨五入あり

## 3. その他の主催展覧会

(単位:人)

期間	事業名	内容	観覧者	開催日数	1日平均
9月6日～ 9月25日	移動美術館「まちと自然」	新津美術館の所蔵品を他地域の展示施設を会場に紹介 関屋俊彦:5点、笹岡一:4点、張替正次:3点、坂口綱男:2点、式場庶諷子:2点、目黒順三郎、渡辺富栄、市村三男三、亀倉康之、麻田鷹司、佐藤國夫、星野勇、佐藤昭平:各1点 計24点 会場:新潟市江南区郷土資料館展示室(新潟市江南区文化会館内)	657	17	39
合計			657	17	39

## 4. 共催の展覧会

(延人数)

期間	事業名	内容	観覧者	開催日数	1日平均
1月4日～ 1月14日	第13回 新潟教育アート展	県内の幼稚園、小中学生、高校生の作品の展覧会・表彰式	4,386	11	399
合計			4,386	11	399

◎ 新津美術館主催による展覧会(上記1～4)の観覧者合計

133,190人

## 5. その他の展覧会

(延人数)

期間	事業名	内容	観覧者	開催日数	1日平均
11月12日～ 11月20日	第10回 秋葉区美術展覧会	秋葉区に在住・勤務する市民の作品による展覧会	2,667	9	296
合計			2,667	9	296

## II 教育普及事業

### 1. 企画展関連

(延人数)

企画展名	事業名	内容	参加者数
生誕80周年 記念 藤子・F・不二 雄展	藤子・F・不二雄の人気キャラクタ―が新津美術館にやってくる！ 《写真撮影会》 (4/9、3回実施)	ドラえもん、オバケのQ太郎、パーマン(各1回)との写真撮影会 会場：新津美術館市民ギャラリー	281
	藤子・F・不二雄の人気キャラクタ―が新津美術館にやってくる！ 《写真撮影会》 (4/24、3回実施)	パーマンとの写真撮影会 会場：新津美術館市民ギャラリー	279
	藤子・F・不二雄の人気キャラクタ―が新津美術館にやってくる！ 《写真撮影会》 (5/15、3回実施)	オバケのQ太郎との写真撮影会 会場：新津美術館市民ギャラリー	308
	藤子・F・不二雄の人気キャラクタ―が新津美術館にやってくる！ 《写真撮影会》 (5/29、3回実施)	ドラえもんとの写真撮影会 会場：新津美術館市民ギャラリー	511
天野喜孝展	天野喜孝アーティストトーク (6/19実施)	天野喜孝トークイベント、インタビュー：村井杏 ライブペイントのパフォーマンス 会場：新津美術館市民ギャラリー	282
	天野喜孝サイン会 (7/18、2回実施)	天野喜孝サイン会 会場：新津美術館市民ギャラリー	120
ヘレンド展	記念講演会 「ヘレンド芸術とシノワズリー」 (9/4実施)	講師：出川哲朗(大阪市立東洋陶磁美術館館長) 会場：新津美術館レクチャールーム	113
	大人のための読み聞かせ「トウル ティネット～東欧の絵本と寓話 ～」 (9/25実施)	お話と映像：新津美術館ボランティアスタッフ 会場：新津美術館レクチャールーム	42
西区の隠れ た名品展/新 津美術館所 蔵品展 音を 見る	学芸員によるギャラリートーク (12/10実施)	担当学芸員(大野智世)によるギャラリートーク 会場：新津美術館展示室内	8
	ミュージアムコンサート (12/24、2回実施)	演奏：中林恭子(フルート)、廣川抄子(ヴァイオリン) 会場：新津美術館「西区の隠れた名品展」展示室内	180
新潟の院展 作家たち	作品解説会 (2/18実施)	当館館長(横山秀樹)による作品解説会 会場：新津美術館展示室内	30
	作品解説会 (3/5実施)	当館館長(横山秀樹)による作品解説会 会場：新津美術館展示室内	25
	新潟の院展作家による対談 (3/12実施)	講師：穂苅春雄、浦上義昭(ともに出品作家) 会場：新津美術館市民ギャラリー	68
合計			2,247

## 2. 学校向け教育普及事業

### ①出前美術館

(単位:人)

実施日	実施校 / 学級	内容	参加者数	
6月29日	下山中学校/美術部	「誰にでも描ける! 簡単マンガキャラクターデッサン」 講師:小池利春(新潟市マンガ・アニメ情報館副館長)	19	
6月30日	中野小屋中学校/全学年		54	
6月30日	坂井輪中学校/美術部		42	
7月1日	山の下小学校/6年		38	
7月8日	小林小学校/2年		30	
7月19日	越前小学校/5・6年		22	
9月6日	濁川小学校/4年		「日本画との出会い、あなたの笑顔がすき!」 講師:櫛谷一代(日本画家)	58
10月24日	西特別支援学校/3年			20
実施計8校			合計 283	

### ②学校のためのオープンギャラリー

(単位:人)

実施日	実施校 / 学級	内容	参加者数
7月13日	東新潟中学校/1年	「天野喜孝展」の鑑賞及びグループ討議、発表	154
実施計1校			合計 154

### ③教職員視察研修観覧

(単位:人)

内容	参加者数
新潟市内の学校等教員に企画展を鑑賞してもらうことで、授業での美術館活用の参考にしてもらう(通年実施)	30
合計	30

### ④博物館実習生の受け入れ

(単位:人)

実施日	内容	受入人数
8月15日～ 8月26日	学芸員資格取得にかかる実習生の受け入れ	4

## 3. 子ども向け事業

(単位:人)

実施日	事業名	内容	参加者数
4月9日・ 24日・ 5月15日・ 29日	藤子・F・不二雄の人気キャラクターが新潟美術館にやってくる! 《写真撮影会》【再掲】 (4/9、4/24、5/15、5/29実施)	ドラえもん、オバケのQ太郎、パーマンとの写真撮影会 会場:新潟美術館市民ギャラリー	1,379
実施計12回			合計 1,379

## III 調査研究事業

項目	内容
年報の発行	美術館の諸活動を他の美術館や関係機関に報告するとともに、今後の調査・研究の基礎資料として活用する。 平成26年7月に、平成20年度から25年度の6年間の諸活動をまとめた「6年報」を発行。 平成27年度より、毎年発行

## IV 収蔵保存事業

### 1. 美術資料の収集

#### ①購入

区分	作家名(点数)
日本画 1点	小林古径(1点)
工芸 1点	佐々木象堂(1点)
合計 2点	

#### ②寄贈

区分	作家名(点数)
絵画 37点	番場春雄(1点)、五十嵐俊明(1点)、堀越保二(2点)、番場三雄(3点)、早津剛(4点)、西村満(4点)、穂苅春雄(4点)、森川ユキエ(8点)、篠崎輝夫(10点)
工芸 4点	原益夫(4点)
資料 1点	天野喜孝(1点)
合計 42点	

#### ③管理換

区分	作家名(点数)・移管元
絵画 1点	石川侃齋(1点)・秋葉区総務課
合計 1点	

### 2. 収蔵・展示環境保全、作品管理

項目	内容
収蔵・展示環境保全	○収蔵庫、展示室の温湿度管理 ○浮遊菌数調査、虫害調査を実施(公益財団法人文化財虫菌害研究所へ委託)
作品管理	所蔵作品のカードデータ化、デジタルデータ化を実施

## V 施設普及事業ほか

### 1. ミュージアムコンサート

(単位:人)

実施日	事業名	内容	参加者数
11月13日	区展ミニコンサート	秋葉地区在住及び通学、通勤の方々の美術の祭典である秋葉区美術展覧会において、来館者に素晴らしい生の音楽を聴いていただくとともに、秋葉区及び新潟市で活躍されている音楽家の久々の発表の場とする。 出演:新津市民合唱団 会場:新津美術館アトリウム	50
12月24日	ミュージアムコンサート on Xmas EVE(午前の部、午後の部2回実施)【再掲】	演奏:中林恭子(フルート)、廣川抄子(ヴァイオリン) 会場:新津美術館「西区の隠れた名品展」展示室内	180
	実施 計3回	合計	230

### 2. 新津美術館ボランティアによる活動

(延人数)

実施日	内容	参加ボランティア数
7月3日	読み聞かせ研修	7
9月25日	大人のための読み聞かせ「トウルティネット～東欧の絵本と寓話～」【再掲】	10
4月～2月	イベントサポート(講演会、撮影会、ミュージアムコンサートなど) 計10回	39
5月～2月	広報補助(ポスター・チラシの封詰め、郵送作業補助)13回	66
	合計	122

※平成28年度登録ボランティア数:37人

### 3. 利用者しやすいサービス

(単位:人)

項目	内容	利用人数
「託児サービス」	会期中の第2・4の木曜・土曜日 10:00～12:00 対象:6ヶ月～未就学児 事前予約制 無料 <実績> 利用日数 7日	7
「こどもタイム」	館内にBGMを流し、親子で語り合いながら鑑賞できる時間帯を設定 会期中の第1・3の木曜・日曜日 10:00～13:00 <実績> 39日	22,218
「あいてマンデ～」	各展覧会会期中に1～2回、月曜日を閉館 <実績> 10日	3,092

### 4. その他

項目	内容
他施設との連携	○区内3施設連携による観覧料の割引 ・新津美術館、新津鉄道資料館、新潟県立植物園のチケット提示でそれぞれ団体割引
	○花ふるフェスタ協賛イベントの実施 ・新津観光協会等が中心となり県立植物園を会場に開催されるイベントで当日、観覧料を100円引き
	○フラワースタンプラリー ・新津美術館、新津フラワーランド、花夢里にいつ、他参加施設を巡るスタンプラリー
	○新潟市立金津小学校「ふれあいギャラリー」 ・児童の作品を新津美術館に通年展示(年3回入替)
	○市内の他文化施設との連携 ・江南区郷土資料館で新津美術館《移動美術館》を開催
	○新潟市美術館との連携 ・両館の図録や絵はがきを双方で販売 ・研究紀要の発行 ・ホームページの相互リンク ・こどもスタンプカードの運用
	○NIIGATAアートリンク ・県立近代美術館・県立万代美術館、新潟市美術館・新津美術館の4館による連携 ・4館を巡るスタンプラリー
広報の拡充	○美術専門誌や地元新聞、テレビ、ラジオ、市HP、市報、区役所だよりを利用した広報
	○秋葉区の商店街や理容・美容組合、医院、観光協会の他、江南区、南区、五泉市、月岡地区の事業所でもポスター配布等、広報活動を実施

## 「新潟市新津美術館の今後の運営方針」に対する平成28年度の実施概要

## 【構想の理念】市民と連携しながら、愛され親しまれる美術館

1. 美術館の持つ資源を活用して、市民に美術に対する新たな発見と感動の場を提供し、豊かな創造力を育む「何かが見つかる美術館」
2. 美術資料の収集・整理・保管を充実・強化するとともに、次世代に引き継ぐための活用・普及を实践する「明日へ向かう美術館」
3. 他施設との連携や来館者とのコミュニケーションを図り、市民の視点に立った取り組みを实践する「みんなと歩む美術館」

## 【各論と具体策】

各論	具体策	理念との対応	平成28年度 実施内容	事業報告(頁)
展覧会の充実	(1) 独自性のある展覧会の開催 ①学芸員の研究成果を取り入れながらもその専門性に偏らない、質が高く市民に分かりやすい幅広い展覧会の開催(サブカルチャー、絵本、写真展など) ②所蔵品を活用した展覧会の開催 ③美術館に対して市民の興味を抱かせる魅力ある展覧会の開催	【1】	(ア) 企画展の開催(年5回) 「生誕80周年記念 藤子・F・不二雄展」 「天野喜孝展 進化するファンタジー、夢、冒険、ロマン」 「皇妃エリザベートが愛したドナウの至宝 ヘレンド展」 「西区の隠れた名品展/新津美術館所蔵品展 音を見る」 「新潟の院展作家たち」	1
			(イ) コレクション展の開催(年4回) 「ヒト・ひと…人を表す」 「花を愛でる・器を愛でる」 「港・船・浜」 「張替正次の色と形」	1
			(ウ) 「移動美術館」の開催 新津美術館の所蔵品を他地域の展示施設で展示	1
			(エ) 「新潟教育アート展」(下越美術教育研究会共催) 幼稚園、小・中・高校生の作品展覧会	1
			(オ) 「秋葉区美術展覧会」 秋葉区在住(勤務)市民の作品展覧会	2
新潟の文化や作家の育成・紹介	(1) 地域文化の魅力の発信 ①多彩な展覧会を開催することにより、新たな発見と感動の場を提供	【1】	(ア) 企画展「西区の隠れた名品展」の開催(再掲) ※西区内の学校及び公共施設等で所有または保管している美術作品について調査を実施し、企画展を開催	1
	(2) 新しい新潟の文化の発信 ①調査・研究に基づいた展覧会の開催により、新潟の文化と作家を紹介	【1】		
市民に愛され親しまれる美術館づくり	(1) 芸術文化の発信や交流の場づくり ①企画展関連事業の充実(講演会、学芸員による関連講座など) ②美術講座の開催(テーマを設定した美術に関する講座) ③アトリウムの空間を活用したミュージアムコンサートの開催 ④芸術家による学校等へ出前授業(アウトリーチ)の実施 ⑤季節に因んだ、文学の朗読と音楽を融合した公演(シーズン&アート)の開催 ⑥ミュージアム・ショップ、カフェの充実	【1】【3】	(ア) 企画展関連事業の開催 23回 「写真撮影会」「トークショー」「サイン会」「作品解説会」「絵本の読みきかせ」など	2
			(イ) ミュージアムコンサートの開催 2回	4
			(ウ) 出前美術館の開催 8回	3
	(エ) オープンギャラリーの開催 1回	3		
(オ) ミュージアム・ショップにおいて、自主販売と委託販売を併用するとともに、周辺地域の特色ある商品の販売(県産材料のアロマ、米菓) また、作成後一定期間を経過した図録の割引販売(H26.4～)	—			
(カ) 観覧後にゆったり寛げるカフェの開設	—			
(2) 利用しやすい環境の形成 ①託児サービスの実施	【3】	会期中の第2・4の木曜・土曜日 ＜実績＞ 利用日数 7日 利用人数 7人	5	
		会期中の第1・3の木曜・日曜日 ＜実績＞ 39日 ＜利用者＞ 22, 218人	5	
		会期中に1～3回、月曜日を閉館 ＜実績＞ 10日 ＜利用者＞ 3, 092人	5	
美術資料の収集・保存	(1) 美術資料の計画的な収集・整理・保管及び調査・研究 ①コレクションの充実(寄贈・購入・寄託)	【2】	(ア) 美術資料の寄贈等 ＜購入＞ 2点 日本画1点、工芸1点 ＜寄贈＞ 42点 絵画37点、工芸4点、資料1点 ＜管理換＞ 1点 絵画1点	4
美術資料の収集・保存	(2) 所蔵品台帳の整備、美術資料の積極的な活用・普及 ①常設展のほか、所蔵品による企画展の開催	【2】	(ア) コレクション展の開催(年4回)(再掲) (イ) 「移動美術館」の開催(再掲)	1 1

各論	具体策	理念との対応	平成28年度 実施内容	事業報告(頁)
他施設等との連携・交流	(1) 市民、他施設との連携協力 ①周辺施設、学校、市内の他施設との連携の充実	【3】	(ア) 秋葉区内3公共施設の連携による観覧料の割引 (新津美術館・新津鉄道資料館・新潟県立植物園) (イ) 花ふるフェスタ協賛イベントによる観覧料の割引 (ウ) フラワースタンプラリーの実施 秋葉区や県内の参加施設を巡るスタンプラリー (エ) 新潟市立金津小学校「ふれあいギャラリー」で通年展示 (オ) 市内の他文化施設との連携 新潟市江南区郷土資料館で「移動美術館」を開催(再掲) (カ) 新潟市美術館との連携 物販(両館の図録や絵はがきを双方で販売) 広報(ホームページで相互リンク) こどもスタンプカードの運用 (対象:中学生以下、4個で景品プレゼント) (キ) NIIGATA アートリンク 県立近代美術館・県立万代美術館、新潟市美術館・新津美術館の4館を巡るスタンプラリー	5
	②ボランティアの活用・充実		(ア) 自主事業(絵本の読み聞かせなど) 2回 延べ17人 (イ) サポート活動(イベント等の会場設営、受付など) 10回 延べ39人 (ウ) 広報補助活動(ポスター、ちらし郵送作業) 13回 延べ66人 ※平成28年度登録者数 37名	4
	(2) 計画的な広報活動の実践による、美術館活動の周知 ①ホームページの充実・活用 ②様々な媒体を利用した周知	【3】	(ア) ホームページに分かりやすく情報を掲載 (イ) 美術専門誌や新聞、テレビ、ラジオによる広報 (ウ) 近隣の区や他市等できめ細やかな広報を実施	5
健全なマネジメント	(1) 施設の効率的な管理運営 ①少ない人的資源の中で、安全で機能的・能動的な管理運営	【3】	(ア) 朝礼による日々の管理運営情報の共有 (イ) 定期的な館内ミーティングの開催 (ウ) 受付職員、監視員との朝礼、終礼の開催	—
	(2) 報道機関との共催関係の形成や実行委員会形式の展覧会の開催 ①テレビ局・新聞社との連携	【3】	(ア) 実行委員会形式での開催 3回 「藤子・F・不二雄展」では新潟日报社・UXと実行委員会を組織 「天野喜孝展」「ヘレンド展」では新潟日报社・NSTと実行委員会を組織 (イ) その他の企画展の全てで新聞社と名義共催2回	1
	(3) 年間を通じて、収益率を意識した展覧会の企画・運営 ①展覧会経費と収入バランスを認識し、職員全員が予算状況を把握	【3】	(ア) 共有ファイルを活用し、展覧会ごとの収支を職員間で情報共有 (イ) 年間企画展収益率 87.8% 歳入 23,218千円 歳出 26,455千円 ※年間入館者数 103,380人	1
組織と人員配置 および施設管理	(1) 美術館活動を充実させるため、必要な人員配置と職員研修の実施による人材の確保と育成 ①魅力ある美術館を目指すための、職員の相互協力	【2】【3】	(ア) 各種研修への参加(ミュージアムエデュケーター研修、著作権セミナーほか) (イ) 職場研修の実施(接遇研修、AED講習ほか)	—
	(2) 老朽化した設備などの計画的な改修 ①長期的な計画による予算措置	【2】	(ア) 展示室スポットライトの省エネ(LED)化 (イ) 空調設備の監視・制御装置の更新	—
	(3) 中・長期の継続的な事業活動を支えるための、直営形式による管理運営体制の維持	【2】	(ア) 直営形式による管理運営体制の維持 (イ) 臨時職員の弾力的な活用	—